平成23年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上 場 会 社 名　　鬼怒川ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　５１９６　　URL　http://www.kinugawa-rubber.co.jp/
代　表　者　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 関 山 定 男
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員　　(氏名) 嶋 津 智 昭　　(TEL)043-259-3114
四半期報告書提出予定日　　平成22年11月11日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

1.　平成23年３月期第２四半期の連結業績（平成22年４月１日～平成22年９月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年３月期第２四半期	32,724	44.3	3,854	301.7	3,870	259.4	2,295	222.1
22年３月期第２四半期	22,682	△35.9	959	△61.9	1,076	△60.1	712	△55.0

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
23年３月期第２四半期	34　19	—
22年３月期第２四半期	10　61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
23年３月期第２四半期	44,401	14,842	31.5	208　24
22年３月期	43,583	12,945	27.9	181　04

(参考)　自己資本　　23年３月期第２四半期　　13,978百万円　　22年３月期　　12,153百万円

2.　配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年３月期	—	0　00	—	4　00	4　00
23年３月期	—	0　00			
23年３月期(予想)			—	4　00	4　00

(注)　当四半期における配当予想の修正有無　：　無

3.　平成23年３月期の連結業績予想（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	60,000	15.0	6,700	63.2	6,900	59.8	4,300	44.3	64　05

(注)　当四半期における業績予想の修正有無　：　無

4.　その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　　：　無

新規　　―社（　　―）、除外　―社（　　―）

（注）　当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　　：　有

（注）　簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更　　：　有

②　①以外の変更　　：　無

（注）　「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年３月期２Ｑ	67,299,522株	22年３月期	67,299,522株
②　期末自己株式数	23年３月期２Ｑ	170,976株	22年３月期	167,977株
③　期中平均株式数（四半期累計）	23年３月期２Ｑ	67,129,666株	22年３月期２Ｑ	67,142,491株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
2. その他の情報 …… 3
(1) 重要な子会社の異動の概要 …… 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
3. 四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書 …… 6
【第２四半期連結累計期間】 …… 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(5) セグメント情報 …… 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
4. 補足情報 …… 10
(1) 所在地別セグメント情報 …… 10
(2) 海外売上高 …… 10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間のわが国経済は、景気対策による個人消費は活発だったものの、米国や中国向けなどの輸出の鈍化もあり、景気の停滞感が強まってきました。

当社グループの主要得意先の自動車生産は、国内は政府の補助金打ち切り前の駆け込み需要により、前年同期比で約１割の増加となりました。また、海外は中国が前年同期比で２割の増加となったほか、北米・欧州も約２割の増加となり、グローバルでは約２割の増加となりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は３２７億２千４百万円（前年同期比44.3%増）となりました。部門別の売上高は、車体部品は１５２億１千１百万円（前年同期比46.3%増）、防振部品は７１億６千９百万円（前年同期比38.7%増）、ブレーキ部品は６８億６千２百万円（前年同期比34.3%増）、その他製品は２９億８千３百万円（前年同期比89.2%増）、その他事業は４億９千７百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

損益につきましては、グループをあげた合理化活動を継続した結果、営業利益は３８億５千４百万円（前年同期比301.7%増）、経常利益は３８億７千万円（前年同期比259.4%増）となりました。四半期純利益は、税金費用の計上などにより、２２億９千５百万円（前年同期比222.1%増）となりました。

なお、所在地別の状況は、次のとおりであります。

[日本]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の増加により、２５６億４千１百万円（前年同期比36.7%増）となりました。営業利益は、操業度の上昇や総コスト削減活動の効果により、２７億７千１百万円（前年同期比165.9%増）となりました。

[北米]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の増加により、１８億１千９百万円（前年同期比42.7%増）となりました。営業利益は、積極的なコスト削減により、１億１千１百万円（前年同期は２億９千５百万円の損失）となりました。

[東アジア]

売上高は、中国が引き続き増加したことや、タイで日本向け「マーチ」の生産を開始したことなどにより、５２億６千３百万円（前年同期比98.8%増）となりました。営業利益は、主として操業度の上昇により、９億７千２百万円（前年同期比409.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて現金及び預金が８億６千１百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が１９億８千４百万円、たな卸資産が３億５千９百万円増加したことなどにより、１７億４千２百万円増加の２０５億２千５百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて有形固定資産が８億１千万円減少したことなどにより、９億２千４百万円減少の２３８億７千５百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて８億１千８百万円増加の４４４億１百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が５億９千９百万円、未払法人税等が５億９千万円増加しましたが、短期借入金及び１年内返済予定の長期借入金が２５億１千６百万円減少したことなどにより、８億３千５百万円減少の１９９億１千３百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて長期借入金が３億６千２百万円減少したことなどにより、２億４千３百万円減少の９６億４千６百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて１０億７千８百万円減少の２９５億５千９百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて利益剰余金が２０億２千６百万円増加したことなどにより、１８億９千６百万円増加の１４８億４千２百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年８月５日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、「法人税等調整額」は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（「資産除去債務に関する会計基準」等の適用）

第１四半期連結会計期間から平成20年３月31日公表の「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準委員会　企業会計基準第18号）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会　企業会計基準適用指針第21号）を適用しております。

これにより、当第２四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が110,427千円減少しております。

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により、当第２四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3.　四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 (平成22年９月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,231,095	3,093,018
受取手形及び売掛金	12,777,627	10,792,731
商品及び製品	1,733,560	1,635,007
仕掛品	1,096,191	1,044,740
原材料及び貯蔵品	1,621,584	1,411,717
その他	1,152,511	892,319
貸倒引当金	△86,724	△85,755
流動資産合計	20,525,844	18,783,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,362,127	5,575,836
機械装置及び運搬具（純額）	4,262,062	4,545,617
工具、器具及び備品（純額）	1,102,067	1,018,205
土地	10,388,159	10,403,547
建設仮勘定	188,511	569,892
有形固定資産合計	21,302,929	22,113,099
無形固定資産		
のれん	118,173	144,594
その他	524,891	512,288
無形固定資産合計	643,064	656,883
投資その他の資産		
投資有価証券	1,434,587	1,443,567
その他	516,440	607,820
貸倒引当金	△21,370	△21,678
投資その他の資産合計	1,929,658	2,029,709
固定資産合計	23,875,652	24,799,692
資産合計	44,401,496	43,583,472

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 (平成22年９月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,823,136	7,223,216
短期借入金	4,920,601	7,142,695
1年内返済予定の長期借入金	2,802,424	3,096,921
未払費用	1,051,641	854,927
未払法人税等	1,244,358	654,053
賞与引当金	780,699	806,933
その他	1,290,514	969,700
流動負債合計	19,913,376	20,748,447
固定負債		
長期借入金	4,886,718	5,249,099
退職給付引当金	1,669,541	1,699,453
役員退職慰労引当金	178,964	162,746
その他	2,910,809	2,778,478
固定負債合計	9,646,033	9,889,777
負債合計	29,559,409	30,638,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,654,585	5,654,585
資本剰余金	621,302	621,302
利益剰余金	6,600,866	4,574,358
自己株式	△32,205	△31,024
株主資本合計	12,844,549	10,819,222
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△175	3,858
土地再評価差額金	2,229,771	2,229,771
為替換算調整勘定	△1,095,442	△899,128
評価・換算差額等合計	1,134,153	1,334,501
少数株主持分	863,383	791,522
純資産合計	14,842,086	12,945,246
負債純資産合計	44,401,496	43,583,472

(2) 四半期連結損益計算書

【第２四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日)
売上高	22,682,799	32,724,128
売上原価	19,055,693	25,928,453
売上総利益	3,627,106	6,795,675
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	390,401	532,036
従業員給料及び賞与	816,588	834,576
法定福利及び厚生費	207,605	195,932
退職給付費用	61,926	70,048
賞与引当金繰入額	94,373	147,580
役員退職慰労引当金繰入額	15,624	16,281
減価償却費	105,418	87,975
賃借料	123,577	105,899
消耗品費	54,312	70,830
のれん償却額	26,421	26,421
その他	771,488	853,899
販売費及び一般管理費合計	2,667,739	2,941,482
営業利益	959,366	3,854,192
営業外収益		
受取利息	4,140	4,126
受取配当金	1,771	2,853
負ののれん償却額	4,781	―
持分法による投資利益	151,084	167,481
固定資産賃貸料	42,149	35,951
その他	115,737	71,294
営業外収益合計	319,664	281,707
営業外費用		
支払利息	160,178	124,580
為替差損	―	69,342
その他	42,013	71,548
営業外費用合計	202,191	265,471
経常利益	1,076,839	3,870,428

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日)
特別利益		
固定資産売却益	785	2,798
保険解約返戻金	20,454	―
役員退職慰労引当金戻入額	―	5,143
その他	1,395	217
特別利益合計	22,635	8,159
特別損失		
固定資産除却損	15,978	2,609
固定資産売却損	49	―
割増退職金	42,422	63,366
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	―	110,427
その他	9,412	13,796
特別損失合計	67,862	190,199
税金等調整前四半期純利益	1,031,611	3,688,388
法人税等	335,448	1,292,790
過年度法人税等戻入額	△30,645	―
少数株主損益調整前四半期純利益	―	2,395,598
少数株主利益	14,191	100,563
四半期純利益	712,617	2,295,034

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,031,611	3,688,388
減価償却費	1,340,428	1,168,526
のれん償却額	21,640	26,421
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,407	1,020
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△20,475	△29,911
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△27,964	16,218
受取利息及び受取配当金	△5,912	△6,980
支払利息	160,178	124,580
有形固定資産売却損益（△は益）	△736	△2,798
有形固定資産除却損	15,978	2,609
持分法による投資損益（△は益）	△151,084	△167,481
売上債権の増減額（△は増加）	△1,671,323	△2,059,674
たな卸資産の増減額（△は増加）	80,711	△416,328
仕入債務の増減額（△は減少）	1,455,540	611,818
未払消費税等の増減額（△は減少）	22,178	63,163
その他	△1,066,943	357,604
小計	1,186,236	3,377,177
利息及び配当金の受取額	266,128	200,274
利息の支払額	△161,738	△123,534
法人税等の支払額	△532,810	△647,935
営業活動によるキャッシュ・フロー	757,815	2,805,981
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△656,125	△408,993
有形固定資産の売却による収入	17,202	4,687
その他	△66,899	△141,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△705,823	△545,567
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,519,693	△2,113,874
長期借入れによる収入	3,110,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△2,149,397	△1,856,332
自己株式の取得による支出	△862	△1,181
配当金の支払額	△201,437	△268,526
少数株主への配当金の支払額	△11,446	△10,201
その他	△5,960	△5,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△778,798	△3,056,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	94,116	△66,247
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△632,689	△861,923
現金及び現金同等物の期首残高	2,827,835	3,093,018
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,195,145	2,231,095

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	東アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,759,725	1,275,317	2,647,756	22,682,799	―	22,682,799
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	358,882	13,052	131,612	503,546	(503,546)	―
計	19,118,607	1,288,369	2,779,368	23,186,345	(503,546)	22,682,799
営業利益又は営業損失(△)	1,042,361	△295,873	190,671	937,159	22,207	959,366

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ

【海外売上高】

前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	北米	東アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	1,341,553	2,760,952	18,766	4,121,272
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	22,682,799
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.9	12.2	0.1	18.2

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　各区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ
(3) その他の地域…イギリス他
3　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は、自動車部品等の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

当第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	東アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,641,418	1,819,482	5,263,227	32,724,128	―	32,724,128
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	491,386	―	218,352	709,739	(709,739)	―
計	26,132,804	1,819,482	5,481,580	33,433,868	(709,739)	32,724,128
営業利益	2,771,677	111,890	972,119	3,855,687	(1,495)	3,854,192

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ

(2) 海外売上高

当第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

	北米	東アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	1,924,833	5,735,327	12,415	7,672,576
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	32,724,128
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.9	17.5	0.0	23.4

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　各区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ
(3) その他の地域…イギリス他

平成22年11月10日
鬼怒川ゴム工業株式会社
コード番号　5196

参考資料

平成23年3月期　第2四半期　決算概要

【連結決算】

1. 業績

（単位：百万円未満切捨て）

区分	当第2四半期 累計期間実績 (22/4～22/9)		前第2四半期 累計期間実績 (21/4～21/9)		増減	
売 上 高	32,724	100%	22,682	100%	10,042	44.3%
営業利益	3,854	11.8%	959	4.2%	2,895	301.7%
経常利益	3,870	11.8%	1,076	4.7%	2,794	259.4%
四半期純利益	2,295	7.0%	712	3.1%	1,583	222.1%
1株当たり 四半期純利益	34.19円		10.61円		23.58円	

2. 貸借対照表

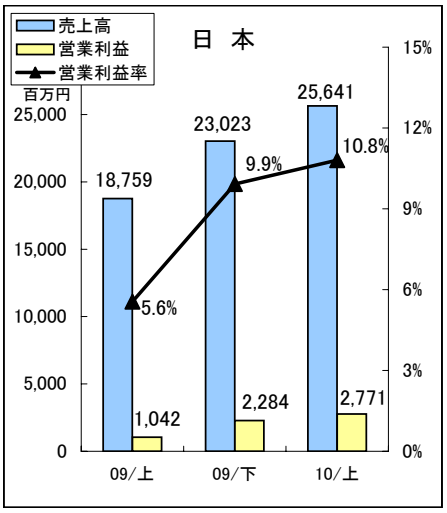
（単位：百万円未満切捨て）

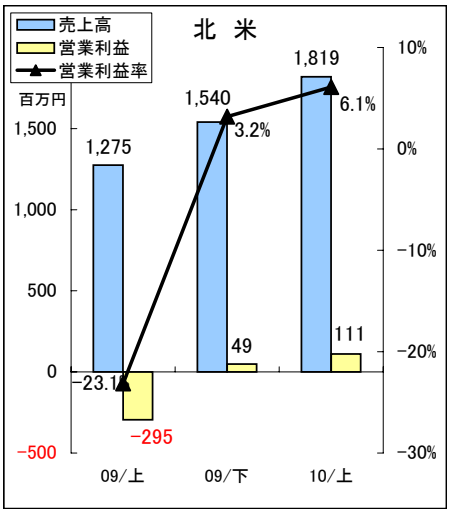
資 産 の 部				負債・純資産の部			
科目	第2四半期	前期	増減	科目	第2四半期	前期	増減
流動資産	20,525	18,783	1,742	流動負債	19,913	20,748	△ 835
現・預金	2,231	3,093	△ 862	買入債務	7,823	7,223	600
売掛債権	12,777	10,792	1,985	借入金	7,723	10,239	△ 2,516
棚卸資産	4,451	4,091	360	その他	4,367	3,286	1,081
その他	1,066	807	259	固定負債	9,646	9,890	△ 244
				借入金	4,887	5,249	△ 362
				退職給付引当金	1,669	1,699	△ 30
				その他	3,090	2,942	148
				（負債計）	29,559	30,638	△ 1,079
固定資産	23,876	24,800	△ 924	株主資本	12,844	10,819	2,025
有形固定資産	21,303	22,113	△ 810	資本金	5,654	5,654	0
無形固定資産	643	657	△ 14	資本剰余金	621	621	0
投資その他	1,930	2,030	△ 100	利益剰余金	6,601	4,575	2,026
				自己株式	△ 32	△ 31	△ 1
				評価・換算差額等	1,134	1,334	△ 200
				少数株主持分	864	792	72
				（純資産計）	14,842	12,945	1,897
合計	44,401	43,583	818	合計	44,401	43,583	818

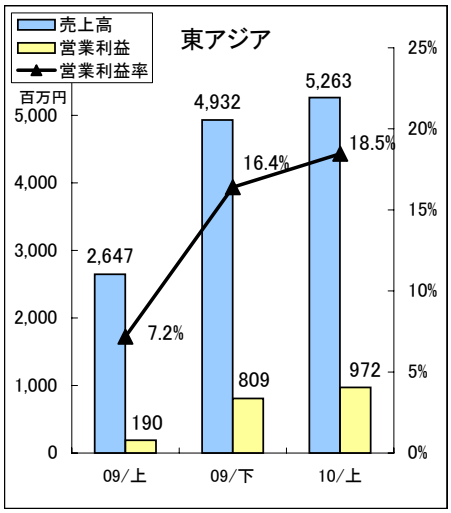
注）主なB/S指標

自 己 資 本 比 率	31.5%	27.9%	3.6%
総 資 本 回 転 率	1.4回	1.2回	0.2回
総資本経常利益率	17.4%	9.9%	－
D E R	0.9倍	1.2倍	0.3倍

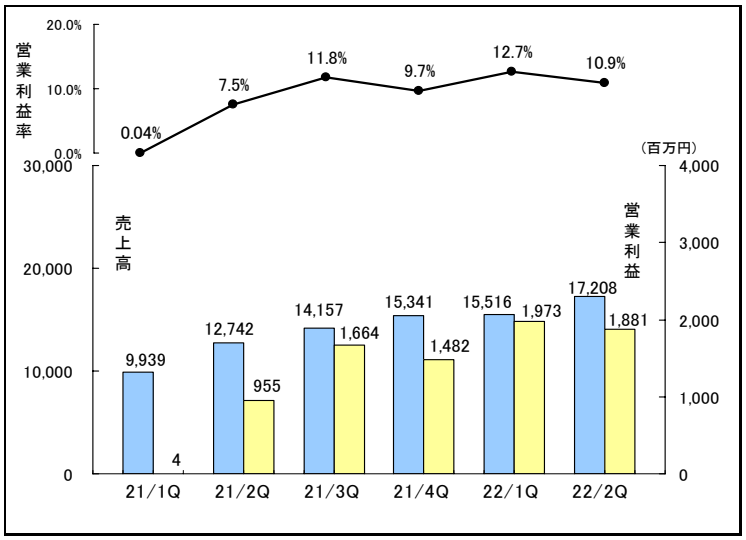
3. 所在地別セグメント情報







[四半期業績の推移]



[当第2四半期の主な活動内容]

1. モノ造り力の改善・強化（現場力向上活動）
   - 日産自動車殿との協働活動の拡大
   - 直納化による物流拠点の統廃合と在庫削減
   - グローバル全拠点統一KPIによる改善活動の推進
2. グローバルNP活動推進
   - 内転化促進（資材の内製化・外製品のグループ内への移管）
   - LCC調達とグローバルソーシング
3. 固定費の削減
   - 設備投資の抑制による償却費の減少など固定費の削減
4. 拡販活動
   - 北米・中国・メキシコにおける新規・既存取引先への拡販
5. キャッシュフロー改善と借入金削減
   - 資産の圧縮と借入金の返済による自己資本比率の向上
6. 将来への布石としての新たな拠点展開
   - 鬼怒川(大連)の設立、キヌガワメキシコの操業準備
   - 中国における新工場の設立検討